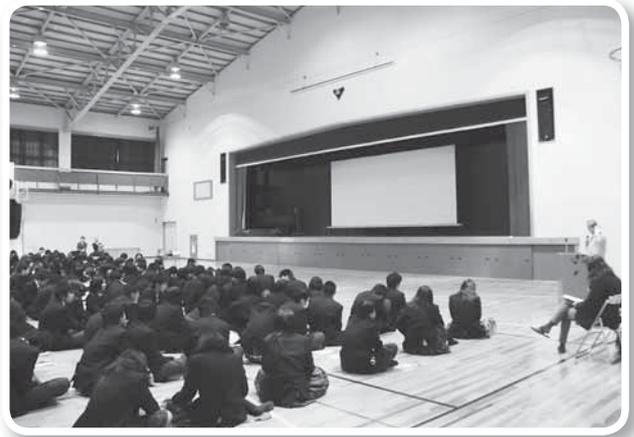


## 八百津高生が地域の歴史・観光・産業を学ぶ

11月20日、八百津高校体育館で八百津町の歴史や文化、産業などに関心を持ってもらおうと全校生徒を対象に「八百津まつりについて」と題して講演会が行われました。

同校では、全校生徒の3分の2が町外から通っており、町内の生徒はもちろんのこと、町外の生徒にも歴史と伝統ある八百津町について学んでもらおうと考え、今回の講演会が開かれることになりました。

講演会では、八百津まつりについてだけでなく、八百津町の歴史や杉原千畝氏についてや国際交流員によるホロコーストについての映像や講話を聴き、八百津町の歴史や観光、産業について関心を深めました。



講演に耳を傾ける八百津高校生徒ら



一斉に飛び立つキジに歓声をあげる児童ら

## 潮見小で「キジの放鳥」

11月22日、八百津町潮南にある潮見小学校グラウンドでキジの放鳥が行われ、潮見小学校児童約11人がキジの成長を願い大空に放ちました。

この事業は、八百津町猟友会（辻 八郎会長）が、野鳥の繁殖と生息地の保護を行うため毎年町内の小学校の1校と協力して実施している独自の事業です。

この日は、八百津町猟友会1人と八百津町職員2人が児童にキジの放鳥の仕方などの説明をして、児童らは生後90日前後の雄雌キジ30羽とヤマドリ10羽をいっせいに大空に放ちました。放たれたキジたちは懸命に羽ばたき飛んでいきました。児童たちは

飛び立った瞬間に「ワー」と歓声をあげながら飛んでいくキジたちを見送りました。

## 「保育園児が勤労感謝」

11月26日、23日の勤労感謝の日にちなんで、日頃お世話になっている人たちに感謝の気持ちを伝えようと、八百津保育園の年長さん30人が八百津町役場を訪れ、赤塚新吾町長と飯田孝仁参事に、手作りのプレゼントを贈りました。

役場を訪れた園児らは赤塚新吾町長へ「いつもお仕事ご苦労さまです。」とプレゼントを手渡し、赤塚町長は「ありがとう。これからも一生懸命お仕事をします。」とお礼を述べました。

また、役場の他に交番や消防署、社会福祉協議会、医院など町内の事業所15カ所にも松ぼっくりやどんぐりで作ったリースやたぬきの絵をあしらった小物入れ、サンタクロースの花瓶を贈りました。

プレゼントは早速それぞれの職場に置かれ、手作りのかわいい小物に職員たちの顔はほころんでいました。



プレゼントを受け取る赤塚町長(手前)と飯田参事